

関係人口 1,000 万人協働促進事業（上期）採択事業一覧

県内のボランティア団体等が他の団体、自治振興会、企業等と協働し、それぞれの特色や強みを生かして県内の課題解決を図る事業に対して支援する「関係人口 1,000 万人協働促進事業」の採択事業を決定いたしました。

上期募集期間：令和 7 年 3 月 17 日（日）～令和 7 年 4 月 21 日（月）

■広域交流事業

	事業者	事業内容
1	NPO 法人 TEAM AVANTE	「NPO 法人 TEAM AVANTE（富山市）」が「石川県トライアスロン協会（石川県）」と協働して、水辺の安全教育「ウォーターセーフティ講習会」を開催し、一次救命処置（BLS）の実技体験やスポーツ選手による特別講習を実施する。自らの命を守る行動力の養成や防災意識の共有により、近年多発する水害や河川事故に対して、自らの命を守る行動力の養成につなげる。
2	ボランティア団体 萌乃架ネットいみず	「ボランティア団体萌乃架ネットいみず(射水市)」が「市民活動団体ほっとなちゅれ(石川県)」と協働して、富山県内の中高生が奥能登を訪問し、地元住民や学生との交流やボランティア活動を通して、奥能登に再び人が戻ってくるには何が必要なのかを意見交換し、両県の礎となる若い世代の声を行政や全国に広く発信していく。
3	一般社団法人いきいき スポーツとやま	「一般社団法人いきいきスポーツとやま(滑川市)」が「公益社団法人日本トライアスロン連合(東京都)」と協働して、滑川市でトライアスロン大会を開催し、県外からの参加者に富山県の魅力を感じてもらうことで、関係人口の拡大を目指す。また、一丸となって大会を作っていく達成感や喜びを感じてもらうことで、県民のウェルビーイング向上を目指す。
4	NPO 法人 大空へ飛べ	「NPO 法人大空へ飛べ（小矢部市）」が「輪島市門前町道下第一・第三団地(石川県)」と協働して、輪島市門前町でコンサートや交流会を実施し、住民との交流を通して、震災被害の受け止め方やこれからの生活にどのように生かしていくのか学び合う。能登での交流を富山県民に知ってもらい、減災・防災の意識の向上に寄与する。

■ワカモノ活動促進事業

	事業者	事業内容
1	上滝みらい ミーティング	「上滝みらいミーティング（富山市）」が「富山国際大学現代社会学部上坂ゼミ（富山市）」と協働して、地域デマンド交通「あいのり大山」の普及イベントや世界かんがい遺産の説明パネルの作成、子ども語り部の育成を通して、地域交通を活用した上滝地区の賑わいづくりにつなげる。
2	NPO 法人 まちなかライフ スタイル研究会	「NPO 法人まちなかライフスタイル研究会(富山市)」が「Labore 株式会社(富山市)」と協働して、富山県内の人にインタビューを実施し、学生が地域とつながるきっかけを提供する。その後、インタビューの紹介記事を関係人口プラットフォーム「とやまこねくと」に投稿することで、多くの関係人口への拡がりの構築を目指す。

■県民協働活躍事業

	事業者	事業内容
1	一般社団法人 fork toyama	「一般社団法人 fork toyama（舟橋村）」が「F35（射水市）」と協働して、生産者や食品会社らとともに子どもたちが富山の恵みや食文化の価値を再発見してもらうためのイベントを実施し、県民一人ひとりが富山の魅力を発信したくなるように啓発する。また、県外からの出店および来客を誘致し、富山の魅力に触れていただくことで、県内外の人的交流、さらなる発信を促す。
2	滑川ライフセービング クラブ	「滑川ライフセービングクラブ(滑川市)」が「富山県トライアスロン協会(富山市)」と協働して、ウォーターセーフティ講習会を実施し、予期しない事故が起きた時に自分の身を守るための知識と技術の習得を目指すことで、富山県民の水辺の安全や防災の意識向上につなげる。また、トライアスロン関係者との関わりを拡大し、県内のスポーツに関連する方に水辺の安全について普及を目指す。
3	NGO ダイバーシティ とやま	「NGO ダイバーシティとやま(射水市)」が「富山県自閉症協会(富山市)」と協働して、避難所において配慮の必要なマイノリティの人たちが過ごしやすい運営を考える。今年度はさらに医療的ケア児とその家族を対象に災害対応ワークショップも開催し、昨年度からの一連のセミナーを通してみえてきたものをまとめた災害時対応ハンドブックを作り、有事にも人権に配慮したウェルビーイングな富山を目指す。